

地域連携推進会議 議事録

1、日程・場所・出席者

開催日	2026年1月27日		時間	13:00~15:00	場所	サード八王子
出席者	ご利用者様 2名	本人代理の保護者	利用者ご家族様		保護者1名	
	地域代表者様	クリニック1名		事業所職員	3名	
	その他参加者	八王子市障害福祉課2名				

2、理念の確認

法人理念	使命：わたし達は、みんなで幸せになる社会創りを使命とします 挑戦：わたし達は、挑戦者です 価値：わたし達には、ゆるぎない価値基準があります
法人目標	障害者事業で規模・質ともに日本一
支援の基本理念	支援される部分を少なくし、自分のできる部分を増やすこと 障害の部分は社会資源を活用して補完し、自立へ導くこと

3、地域連携推進会議の目的

理解促進	利用者と地域との関係づくりや地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
------	--------------------------------------

4、会議の流れ

① 出席者自己紹介

② 事業所パンフレットを配布し説明

③ 各フロアを見学案内

④ 支援事例報告

⑤ 質疑応答

⑥ アンケート記入

«会議にて出た意見や質問等（概要）»

【ご家族等からの意見】

- ・利用者の通所状況や日常生活の安定について、以前よりも落ち着いて過ごせているとの評価があった。
- ・医療機関への受診や日常的な身だしなみの支援など、生活面でのサポートが行われていることに安心しているとの声があった。
- ・視覚的な支援方法など、構造化を取り入れた支援がわかりやすく、利用者にとって有効であるとの意見があった。
- ・日常生活の中で大きな混乱が少なく、落ち着いて過ごせている様子が見られることへの安心感が示された。

【質疑応答（概要）】

- ・こだわり行動が強まった際の対応について質問があり、状況に応じて支援の介入度合いを調整し、必要に応じて環境調整を行うことで落ちつきを促している旨を説明した。
- ・予定変更時の伝え方について質問があり、利用者の理解に合わせて視覚的なスケジュールの貼り替え等を行い、混乱を最小限にする工夫をしていることを説明した。
- ・専門的な支援を行うための職員の知識習得について質問があり、研修の実施や情報共有ツールの活用など、継続的な学習体制を整えていることを説明した。また、人材確保や研修時間の確保などの課題にも取り組んでいることを共有した。

【支援事例紹介】

- ・上半期における支援の取り組みについて、事例を用いながら事業所の支援方針を説明した。
(詳細は別紙参照)

【アンケート】

- ・会議終了後にアンケートを実施した。(結果は別紙参照)

以上